

平成 25 年 6 月 22 日

国土交通大臣 殿

## 地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: 吉野STYLE

グループの名称: ひとときネット プラス

平成24年度  
採択グループ番号: 02-0147-0079

(平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名: 阪口 勝行 代表者印  
代表者所属先: 阪口製材所  
代表者構成員番号: II-1、III-3  
代表者住所: 奈良県吉野郡吉野町丹治113番地  
電話番号: 0746-32-2310

(グループ事務局)

事務局事業者名: 奥野浩徳設計工房  
事務局構成員番号: V-5  
事務局担当者名: 奥野浩徳 印  
事務局郵便番号: 593-8328  
事務局住所: 大阪府堺市西区鳳北町3-140  
事務局電話番号: 072-264-7155  
事務局FAX: 072-261-1665  
事務局担当者E-mail: okuno@hi-ho.ne.jp

※ 平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点がかかるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	吉野STYLE			
2. グループの名称(必須)	ひとときネット プラス			
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	奈良、大阪、京都、和歌山、神戸、広島			
4. 結成年月(必須)	平成20年12月			
5. グループ代表者名(必須)	阪口 勝行			
6. グループ代表者の所属先(必須)	阪口製材所			
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅱ-1、Ⅲ-3			
8. グループ代表者所在地(必須)	奈良県吉野郡吉野町丹治113番地			
9. グループ代表者電話番号(必須)	0746-32-2310			
10. グループ事務局事業者名(必須)	奥野浩徳設計工房			
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	V-5			
12. グループ事務局担当者名(必須)	奥野浩徳			
13. グループ事務局郵便番号(必須)	593-8328			
14. グループ事務局所在地(必須)	大阪府堺市西区鳳北町3-140			
15. グループ事務局電話番号(必須)	072-264-7155			
16. グループ事務局FAX番号(必須)	072-261-1665			
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	okuno@hi-ho.ne.jp			
(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。				
I. 原木供給	3	/		
II. 製材・集成材製造・合板製造	2			
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	4			
IV. プレカット	4			
V. 設計	9			
VI. 施工	8			
VII. 木材を扱わない流通				
VIII. I～VII以外の業種				
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称		地域材の産地	認証制度等の名称
	合法木材		国内・国外	合法木材証明制度
	吉野材		奈良県	奈良県産材証明制度
	吉野材		奈良県	奈良県産材認証制度
B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数		(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	23 戸	23 戸	うち長期優良住宅 消費税による受注増や、本補助金の広報に努めることによる受注増を考え、平成24年度の設計受注の5割増しと考えました。	
	地域型住宅による地域材使用予定		(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	690 m <sup>3</sup>	690 m <sup>3</sup>	うち長期優良住宅分 下地材や仕上材、枠材にも積極的に地域材を活用することで、30m <sup>3</sup> /戸の使用量を設定します。	
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	補助事業への参加を希望する工務店全社に最低1戸を配分。それ以降は、届け出順とする。ただし、最大5戸までとする。			
D. 平成24年度の執行状況 (H24年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4	交付申請件数	完了実績見込み	
	13 戸	8 戸	竣工済	竣工予定
			0 戸	8 戸

注1)代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社〇(株)×

注2)郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3)電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4)採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。















注1		注2			注3		
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
VII. 木材を扱わない流通					構成員数:	0	
	VII - 1						
	VII - 2						
	VII - 3						
	VII - 4						
	VII - 5						
	VII - 6						
	VII - 7						
	VII - 8						
	VII - 9						
	VII - 10						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:000000000000)

※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI.施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1			注2		注3		
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
VIII.					構成員数: 0		
	VIII-1						
	VIII-2						
	VIII-3						
	VIII-4						
	VIII-5						
	VIII-6						
	VIII-7						
	VIII-8						
	VIII-9						
	VIII-10						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I ~ VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) <b>吉野STYLE</b>	(地域型住宅供給対象地域) 奈良、大阪、京都、和歌山、神戸、広島
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) <b>ひとときネット プラス</b>	(結成年月) 平成20年12月
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 2 - 0 1 4 7 - 0 0 7 9	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ア. 特徴あるブランド化の目標設定 (必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.

木の肌合いや、香りを大切に天然乾燥材にこだわる吉野の阪口製材所と、その思いに共感する設計者、施工者など、川上から川下までのメンバーの連携による家づくりを行っています。

「ひとときネット プラス」では家を“買う”のではなく、そこにある暮らしを考えながら、家族の物語を創造し、住まい手と一緒に“作り上げる”住まいづくりを行っています。

<平成24年度の課題>  
お客様への発信力が弱く、継続的にイベントを企画できなかった。  
<対策>  
定期的にグループでの話し合いの場を設ける  
お互いの情報の交換をメールなどで活性化させる

<木を感じる住まい>  
・仕上げに無垢材が見え、木の肌合いや香りを感じることが出来ること。  
<山を守る家づくり>  
・主要構造材で、吉野材が9割(立米換算)を超えていること  
・可能な限り、下地材、仕上げ材も吉野材を使用する。3立米/戸を目安とする。  
<家づくりの技の継承>  
・建物のどこかで、仕口・継ぎ手など、手加工の技術を活用する。  
<住み続けられる住まい>  
・設計図書を、設計事務所・お客様・工務店の3社で30年間保管する。  
・OB会を結成し、感謝祭やイベントの案内を送ることで、情報を途切れさせないように努める。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等(性能や地域性等)における共通ルール(任意)		

イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.

<自然環境へ>  
・丸太を使い切るために、割り箸の制作、さらに、最後はチップにして紙の原料として活用する。  
・下地材などで1等材を活用する。  
<家を建てようと考えている人へ>  
・山の見学会や、住まいの相談会、建物見学会を実施し、山から完成までの透明性を確保する。  
・吉野サロン、堺サロンで、定期的にセミナーを実施  
<OB(顧客)へ>  
・半年、2年点検を実施する。その不具合は、構成員の勉強会で発表する。  
・OB会を結成し、感謝祭やイベントの案内を送ることで、情報を途切れさせないように努める。  
・設計図書を、設計事務所・お客様・工務店の3社で保管する。

<平成24年度の課題>  
採択後の期間が短く、グループ内の情報交換が不十分であった  
<対策>  
定期的にグループでの話し合いの場を設ける

b.

I  
原木  
供給

→

II  
製  
材

→

III  
建  
材  
流  
通

→

IV  
レ  
カ  
ット  
計  
画

→

V  
お  
客  
様  
へ

<認証制度等>  
「ひとときネット プラス」では「地域材(合法木材)認証木材」を、プレカット、建材流通、建築士は経由しないで、直接お客様に届けます。  
<平成24年度の課題>  
建材流通、プレカットの部分が曖昧だった  
<対策>  
プレカットに製材所から材料を持ち込むことで、認証材の利用を確実にする

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール(任意)		

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) <b>吉野STYLE</b>	(地域型住宅供給対象地域) 奈良、大阪、京都、和歌山、神戸、広島
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) <b>ひとときネット プラス</b>	(結成年月) 平成20年12月
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 2 - 0 1 4 7 - 0 0 7 9	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

- a.
- ・構成員の知識と技術力向上のため、現場反省会や勉強会を随時実施し、情報の共有化と、レベルの底上げを行う。
  - ・山の見学会や、住まいの相談会、建物見学会を実施し、山から完成までの透明性を確保する。

<平成24年度の課題>  
採択後の期間が短く、グループ内の情報交換が不十分であった。  
<対策>  
定期的にグループでの話し合いの場を設ける。お互いの情報の交換をメールなどで活発化させる

- b.
- ・設計図書を、設計事務所・お客様・工務店の3社で30年間保管する。
  - ・OB会を結成し、感謝祭やイベントの案内を送ることで、情報を途切れさせないように努める。

<平成24年度の課題>  
採択後の期間が短く、共同でイベントをする時間がもてなかった。  
<対策>  
今年は季節ごとにイベント(見学会、勉強会等)を実施したい。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール(任意)		
住宅履歴情報の保存方法(任意)		

エ. グループの技術力の向上 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

- a.
- ・お互いの現場見学会、完成見学会などを見学し合い、材料、納まり、さらにはコストの情報を共有する。

- b.
- ・構成員の知識と技術力向上のため、現場反省会や勉強会を随時実施し、情報の共有化と、レベルの底上げを行う。
  - ・山の見学会や、住まいの相談会、建物見学会を実施し、山から完成までの透明性を確保する。

<平成24年度の課題>  
採択後の期間が短く、グループ内の情報交換が不十分であった。  
<対策>  
定期的にグループでの話し合いの場を設ける。お互いの情報の交換をメールなどで活発化させる

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール(任意)		

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。  
 ※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。  
 ※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) <b>吉野STYLE</b>	(地域型住宅供給対象地域) 奈良、大阪、京都、和歌山、神戸、広島
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) <b>ひとときネット プラス</b>	(結成年月) 平成20年12月
3. 平成24年度のグループ番号(必須)	0 2 - 0 1 4 7 - 0 0 7	9 注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

オ. 地域産業の活性化(a, 必須)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

- a. ・歩留まりを良くして、出来るだけ山にお金が戻すために、下地材、羽柄材も吉野材を使用することを原則とする。木製建具に関しても、積極的に吉野材を使用することに努める。  
・杉、ヒノキに限定することなく、地場のサクラ、榎、桐など、適材適所の樹種を選択する。

<平成24年度の課題>

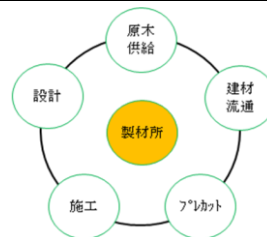
採択後の期間が短く、グループ内の情報交換が不十分であった。

<対策>

構造材以外(下地材、建具、家具等)の認証材などの使用を促すようにしたい。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール(必須)	・主要構造材において、認証材等を9割利用 ・上記以外において、認証材等を3立米/戸使用する	合法木材認証書等により確認

- b. ・製材所をハブにもつ、強力な住宅生産チームの構築



- c. ・仕上げに無垢材が見え、木の肌合いや香りを感じることが出来ること。  
・仕上げ材のみならず、下地材などにも1等材吉野材を活用することで、山に植わっている木を可能な限り活用し、山にお金が戻る住宅生産システム(地域型住宅ブランド)を構築する。

- d. ・吉野材の美しさを実感しながら日々暮らしを送れるような住まいを提案する。建設場所は奈良に限定せず、都市部も含めて考えます。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドライン等に関する共通ルール(任意)		

その他(任意)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

**ひとときネット プラス**

阪口製材所をハブに置き、それを取り囲む衛星(サテライト)として、家づくりのメンバーが集います。各業者はイコールパートナーで、常に情報を共有し、日々技術の向上に研鑽しています。

<主な取り組み>

現場反省会・勉強会・山の見学会・建物(構造・完成)見学会・住まいの相談会、セミナー・半年、2年点検の実施と記録の保存・共有・グループメールによる情報の共有化

<平成24年度の課題>

採択後の期間が短く、グループ内の情報交換が不十分であった。

<対策>

定期的にグループでの話し合いの場を設ける。お互いの情報の交換をメールなどで活発化させる

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

※) グループの取組に関する補足説明は、様式3-3の「その他」の欄に記載してください。

### グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0133-0328	グループ名称	ひとときネット・プラス
--------	--------------	--------	-------------

#### 追加構成員リスト

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	補助金活用実績	平成24年(1月~12月)実績			
									注6	注7		
I. 原木供給									地域材(丸太)供給量(m <sup>3</sup> )			
	I-1									m <sup>3</sup>		
	I-2									m <sup>3</sup>		
	I-3									m <sup>3</sup>		
	I-4									m <sup>3</sup>		
	I-5									m <sup>3</sup>		
II. 製材・集成材製造・合板製造									生産量	うち該当地域材		
	II-1								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	II-2								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	II-3								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	II-4								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	II-5								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)									木材供給量	うち該当地域材		
	III-1								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	III-2								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	III-3								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	III-4								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	III-5								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
IV. プレカット									プレカット戸数	うち長期優良住宅		
	IV-1								戸	戸		
	IV-2								戸	戸		
	IV-3								戸	戸		
	IV-4								戸	戸		
	IV-5								戸	戸		
V. 設計									木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅		
	V-1	株木村工務店		544-0003	大阪市生野区小路東2丁目20-25	0667514414			5戸	2戸		
	V-2								戸	戸		
	V-3								戸	戸		
	V-4								戸	戸		
	V-5								戸	戸		
VI. 施工									元請の新築住宅供給戸数	うち木造の長期優良住宅		
	VI-1	株木村工務店		544-0003	大阪市生野区小路東2丁目20-25	0667514414		0	5戸	7戸	2戸	1戸
	VI-2								戸	戸	戸	戸
	VI-3								戸	戸	戸	戸
	VI-4								戸	戸	戸	戸
	VI-5								戸	戸	戸	戸
VII. 木材を扱わない流通												
	VII-1											
	VII-2											
	VII-3											
	VII-4											
VIII. その他( )												
	VIII-1											
	VIII-2											
	VIII-3											
	VIII-4											

#### ■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP (<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。( )内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。

## グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0133-0328	グループ名称	ひとときネット プラス
--------	--------------	--------	-------------

追加構成員リスト

注6 注7

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	補助金活用実績	平成24年(1月~12月)実績	
									地域材(丸太)供給量(m)	
<b>I. 原木供給</b>									地域材(丸太)供給量(m)	
	I-1									m
	I-2									m
	I-3									m
	I-4									m
	I-5									m
<b>II. 製材・集成材製造・合板製造</b>									生産量	うち該当地域材
	II-1								m	m
	II-2								m	m
	II-3								m	m
	II-4								m	m
	II-5								m	m
<b>III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)</b>									木材供給量	うち該当地域材
	III-1								m	m
	III-2								m	m
	III-3								m	m
	III-4								m	m
	III-5								m	m
<b>IV. プレカット</b>									プレカット戸数	うち長期優良住宅
	IV-1								戸	戸
	IV-2								戸	戸
	IV-3								戸	戸
	IV-4								戸	戸
	IV-5								戸	戸
<b>V. 設計</b>									木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
25	V-1	家吉建築デザイン		520-2531	滋賀県蒲生郡竜王町山之上4647	0748570237			6	0
29	V-2	吉村理建築設計事務所		639-2225	奈良県御所市中本町1203	0745621353			1	0
	V-3								戸	戸
	V-4								戸	戸
	V-5								戸	戸
<b>VI. 施工</b>									元請の新築住宅供給戸数	うち木造の長期優良住宅
									平成24年実績	直近3年平均
27	VI-1	有限会社キミックデザイン		591-8021	堺市北区新金岡町5-5-528	0722582275			2	2
	VI-2								戸	戸
	VI-3								戸	戸
	VI-4								戸	戸
	VI-5								戸	戸
<b>VII. 木材を扱わない流通</b>										
	VII-1									
	VII-2									
	VII-3									
	VII-4									
<b>VIII. その他( )</b>										
	VIII-1									
	VIII-2									
	VIII-3									
	VIII-4									

■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認念書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフオン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフオンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyousei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。( )内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。